

要請番号 (JL56018A04)
募集終了


国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベナン	A101 コミュニティ開発		個別	交替 2代目	2年	・2018/4 ・2019/1

【配属機関概要】
1) 受入省庁名 (日本語)

社会問題・マイクロフィナンス省

2) 配属機関名 (日本語)

ケトウ福祉センター

3) 任地 (プラトー県ケトゥ市) JICA事務所の所在地 (コトヌー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約3.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

同省は、全国約80か所に福祉センターを配置し、地域の社会的弱者に対する支援を行っている。ウエメ・プラトー県に位置する同センターは1988年に設立、日本でいう市役所の福祉課の役割を担っている。具体的には、各種補助金の窓口業務、カウンセリング業務、障害者の生活支援、女性グループ支援、社会医療事業(医薬品購入補助等)、孤児などの児童支援(学費支援)を実施している。年間予算は約20万円。同任地で農業分野で野菜栽培の青年海外協力隊(JV)1名が活動中。

【要請概要】
1) 要請理由・背景

同センターは、地域住民の抱える問題に対応するため、相談業務及び諸手続きにかかる窓口業務を行っている。同センターを訪れる相談者数は月平均40-50名。業務担当スタッフは3名であり、慢性的な人員と資金不足を抱えている。また、同センター外となる地域住民の現状把握や支援が行き届いていない。同センターの活性化とともに、地域内の社会的弱者を支援する啓発活動、生活向上支援を期待され、本要請がなされた。住民とのコミュニケーションを図りながらの現場定住型の活動が期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先スタッフや地元ボランティアと連携し、以下の活動を行う。

- 1.センター運営補助と利用促進啓発。
- 2.センター内窓口業務効率化のための書類整理、作成補助。(パソコンを利用した書類作成指導を含む。)
- 3.地域内の社会的弱者(女性、子供、障害者、高齢者等)に対する啓発活動の企画・実施。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

センター内執務室

4) 配属先同僚及び活動対象者

センター長(女性、40代)
 スタッフ(男・女性、20-30代)3名
 地域住民

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：()

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：() 備考：

[参考情報]：

- ・生活向上・改善に関する知識や経験または地域福祉活動の経験

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25~35°C位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】

活動上の交通手段は自転車のみに限られるため、その範囲で活動を行う。フランス語で生活可能であるが、現地語を話すとより地域に密着できるため、赴任後に現地語も学習します。